

## ◆目次

刊行のごあいさつ

取締役頭取 玉置 孝

口 絵

<b>第一部 わが国経済金融の50年</b> .....	12
第1章 当行創立前後の経済金融情勢 .....	14
太平洋戦争下、経済統制強まる／金融統制も強まる／銀行合同の進展	
第2章 戦後経済の混乱と復興 .....	16
1. 混乱と復興期の経済 .....	16
インフレのなかでも基幹産業へ資金を重点配分／経済安定9原則により インフレ収束へ／朝鮮戦争特需から経済自立へ	
2. 戦後金融制度の整備 .....	18
専業化・分業化体制の確立／一県一行主義の原則緩和と地方銀行新設	
第3章 高度成長期の軌跡 .....	20
1. 高度成長の時代 .....	20
技術革新投資の盛行／開放経済体制への移行／高度消費社会へ	
2. 高度成長下の金融動向 .....	22
低利安定資金の供給／間接金融優位の金融構造／金融効率化の動き	
第4章 安定成長と国際化・自由化 .....	24
1. 石油ショックのあと安定成長へ .....	24
円切り上げから変動相場制へ／過剰流動性の発生から石油ショックへ／ 安定成長軌道への調整	
2. 円高のなかの日本経済 .....	26
経常収支黒字の累積、円高の進展／国際的産業調整に向けて／円の国際 化の進展	
3. 金融自由化の動き .....	28
金融構造の変化と金利弾力化／金利自由化の進展／金融業務の自由化	
4. 「平成景気」とバブルの崩壊 .....	30
内需主導景気と資産インフレ／バブルの崩壊／バブル経済の遺したもの	
<b>第二部 千葉県経済発展の50年</b> .....	32
第1章 創立前後の千葉県経済 .....	34
戦時下——統制強化、軍需産業の進出／戦後復興期——農水産業中心の 経済	
第2章 農水産県から工業県へ —— 千葉県変貌第1の波 .....	36
(昭和20年代後半～40年代を中心として)	
1. 重化学工業中心の工業発展 .....	36
埋立地造成により京葉工業地帯誕生／重化学工業を重点配置／開発資金 と漁業補償	
2. 内陸工業開発を並行し、工業化進む .....	38
内陸部の開発／内陸工業団地の形成／工業生産の増加	

第3章 都市化の波 —— 千葉県変貌第2の波	40
(昭和40～50年を中心として)	
1. ベッドタウンとしての発展	40
人口の急増/住宅団地・ニュータウンの建設/都市化と経済のサービス化	
2. 急速な都市化の周辺	42
交通網の整備/地方財政事情の悪化/安定成長下、住みよい自立都市を模索	
第4章 首都機能を分担する千葉 —— 千葉県変貌第3の波	44
(成田空港開港以後)	
1. 多核多圏域構造の首都圏のなかで	44
首都圏における千葉県の新しい役割/成田国際空港都市/幕張新都心等への業務集積/研究開発機能の集積	
2. 首都圏機能分担を支えるもの	48
多核多圏域化を支える幹線道路網/房総リゾート地域の整備/バブル崩壊のあとで	
<b>第三部 当行のあゆみ——創立から30周年まで</b>	<b>50</b>
◆グラフで見るちばぎん 1	52
第1章 創立の前後	54
1. 千葉銀行の創立	54
前身銀行のあゆみ/合併の経緯/一県一行体制の確立	
2. 戦時下の経営	56
預金増強と国債の消化/行員不足と業務の簡素化/戦時非常対策	
第2章 復興・発展期の経営	58
1. 経営の再建整備	58
再建整備と増資/人事施策の整備	
2. 復興期の業績	60
預金増強運動の推進/店舗の整備/業績の伸展と創立10周年	
3. 経営の刷新	62
「レインボー事件」と経営陣の更迭/再建施策の推進/労働争議	
4. 預金1,000億円への道	64
総預金1,000億円達成/融資の推進/事務の近代化	
第3章 高度成長下の経営	66
1. 営業力の強化	66
(1)躍進する業容	66
預金量の増大/融資の拡大/外国為替業務・公金業務の充実	
(2)大衆化の進展と店舗網の拡充	68
大衆化と個人取引層の拡大/新しいサービスの提供/店舗網の拡充整備	
2. 事務合理化への取り組み	70
コンピューター導入と合理化の推進/オンラインシステムの稼働/通信・輸送体制の整備	
3. 経営基盤の強化	72
(1)経営体制の整備	72
増資と株式の上場/経理内容の改善/人事施策の充実	
(2)広報活動の展開	74
PR活動の積極化/バンクフラワーの制定/地域社会への奉仕活動	

4. 新本店完成と創立30周年	76
新本店の建設/30周年記念事業の展開	

<b>第四部 当行のあゆみ——30周年から50周年</b>	<b>78</b>
-------------------------------	-----------

◆グラフで見るちばぎん II	80
----------------	----

第1章 営業の軌跡	82
-----------	----

1. 資金量拡大への努力(昭和48~52年度)	82
1兆円運動の展開/2兆円をめざして	
2. 融資基盤の拡充(昭和53~61年度)	84
県外・県内法人取引強化/住宅・公共資金需要への対応/「フレッシュアップ40」の実施/「SUN UP '88」	
3. 県内企業に対するトータル取引の推進(昭和62~平成元年度)	88
提案営業による運用力強化/新しい調達局面	
4. バブル崩壊と地域営業力強化(平成2~4年度)	90
地元重視の融資展開/県内調達基盤の強化/営業体制の充実/フィービジネスの強化	

第2章 業務多様化への対応	94
---------------	----

1. 新たな証券業務の推進	94
公共債の窓口販売開始/社債発行、株式公開への支援体制	
2. 国際業務の展開	96
海外拠点網の拡充/人材育成と機械化への対応/地元企業の海外業務支援体制強化	
3. 進展するディーリング業務	98
ディーリング体制の構築/ディーリング業務の拡充	
4. 周辺業務の充実とグループ営業力の強化	100
付随業務分野への展開/周辺業務分野への展開	

第3章 営業拠点の拡充	102
-------------	-----

県内店舗網の強化/店舗配置見直しとリニューアル/コンピューターネットワークの拡充

第4章 事務処理体制の強化	104
---------------	-----

1. 事務の厳正化・効率化	104
事務改善への努力/QCサークル運動の展開	
2. 事務の機械化・集中化	106
営業店事務の機械化/営業店事務の集中化	

第5章 電算化の進展	108
------------	-----

1. 総合オンラインの完成	108
オンラインの導入から拡大/待望の全科目オンライン化	
2. 第3次オンラインの開発	110
新システムの開発/第3次オンラインの稼働	

第6章 経営基盤の充実	112
-------------	-----

1. 収益管理体制と自己資本の充実	112
金利自由化と収益管理体制強化/自己資本比率向上への対応	
2. 人事施策の展開	114
新しい時代への適応/研修・トレーニー制度の充実/新たな休暇制度/福利厚生面の拡充	

3. 地域に根ざした広報活動	116
当行からのメッセージ/ディスクロージャーの展開	
第7章 地域とともに	118
1. 千葉県経済・財政との協調	118
地域開発への協力/経済団体活動を通じた地域貢献	
2. 地域社会への貢献	120
地域への寄付活動/地域イベントへの協力/身近なふれあい	
第8章 創立50周年を迎えて	122
1. 50周年記念式典	122
2. 50周年記念事業の展開	124
3. 新たな発展をめざして	126
豊かな可能性のなかで/21世紀に向けて新たなステップを	
写真で見るコラム	128
制服の変遷	128
ポスターの変遷	130
カレンダーの変遷	132

## 資料

現役員および相談役・顧問	135	店舗ネットワーク図	148
歴代役員在任一覧	138	営業店舗関係年表	149
現本部機構図	143	年表	154
業績等の推移	144	公定歩合・預金金利の推移	170
ちばぎんグループの紹介	146	資料提供者・参考文献一覧	171

### ◆コラム

合併時の本店勤務の様子	55	PR映画「生きている海岸線」制作	75
今はなき県外支店	57	新本店の定礎碑の中身	77
清風会の誕生	59	本店前の横断歩道橋寄贈	83
宝定期預金の抽選会	61	CIS導入余話	87
行内報『ちばぎん』の創刊	63	長嶋茂雄、ポスターに登場	95
大運動会の開催	65	初の海外拠点ロンドン勤務	97
夜討ち朝駆け補償金獲得活動	67	関連会社設立の苦労話	101
大阪事務所の設置	69	代理店の設置	103
成人を祝う会開催	71	窓口対応コンクール全店大会	105
初の海外留学生派遣	73	オンライン切り替え作業	109

### 凡例

1. 本史の記述は、原則として平成5年3月31日の創立50周年記念日までとした。
2. 用字・用語については、原則として常用漢字および現代かなづかいを使用した。固有名詞、慣用語、専門用語などは必ずしもこれによらなかった。
3. 引用文については、できるだけ原文を尊重した。
4. 年号は本文各項目の初出のみ記し、あとは特別の場合を除き省略した。
5. 本文中の人名は、歴史的記述の通例に従い、原則として敬称を省略した。
6. 株式会社、財団法人などの表記は、(株)、(財)などの略称を用いた。
7. 資料の出所はできるだけ注記したが、当行内部資料については省略した。
8. 本文中の「当行」は千葉銀行を、「県」「当県」は千葉県を表す。